福井駅周辺における常設および仮設駐輪場の利用実態

福井工業大学大学院 学生員 〇中司 健雅 福井工業大学 正会員 和田 章仁

1. はじめに

福井駅周辺は学生や会社員などの通勤・通学および主婦などの買い物を目的とした様々な自転車で溢れている。ここには常設、仮設を合わせ3ヶ所の駐輪場(図-1参照)があるが、福井駅周辺整備が完了すると、駐輪場は高架下駐輪場のみとなる。これをふまえ本研究では、整備後に残る常設の「A高架下駐輪場」と仮設の「Bえきまえ KOOCAN」、「C東側駐輪場」の自転車利用者の状況を把握するとともに、将来の駐輪意向を分析するものである。

2. 調査概要

福井駅周辺の3ヶ所の駐輪場において、駐輪場利用者を対象としたアンケート調査を実施し、現在の各駐輪場の利用状況を把握する。アンケート内容については、個人属性、駐輪目的、利用頻度、利用のしやすさおよび将来の駐輪場整備についてなどである。調査は平成19年10月中旬から下旬にかけて、駐輪場利用者に手渡しで配布し、郵送にて回収した。なお、配布票数および回収率は表-1の通りである。

3. 調査結果

(1) 駐輪場利用の現状

図-2に示すように、高架下駐輪場は通勤・通学の利用者が68%を占める結果となり、買物・娯楽、その他の利用者は32%となった。また、えきまえKOOCANも通勤・通学が75%と高く、買物・娯楽の利用者は25%、その他は皆無であった。しかし、東側駐輪場においては買物・娯楽での利用者が48%、通勤・通学が32%となり、他の駐輪場とは異なる結果となった。これは東側駐輪場が商業施設に隣接しており、他の駐輪場近辺にはこのような商業施設が少ないからと考えられる。また、仮設駐輪場であることを知らない利用者が70%以上にもなることが判明した。これについては、駐輪場に「仮設である」と

いった具体的な掲示が分かりづらい場所にあり、そ

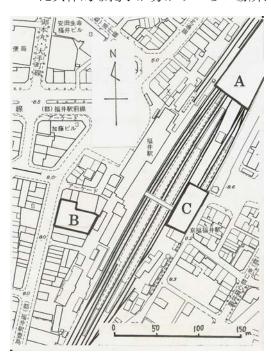


図-1 福井駅周辺の駐輪場配置

表-1 調査票の配布・回収状況

	配布票数	回収票数 (%)	(%)
A 高架下駐輪場	250 票	59 票(23.6%)	28.4%
Bえきまえ KOOCAN	100 票	37票(37.0%)	17. 8%
C 東側駐輪場	250 票	112 票 (44. 8%)	53. 8%
全体	600 票	208 票 (34. 7%)	100%

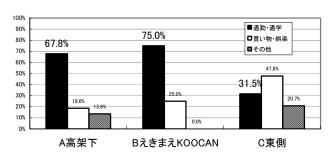
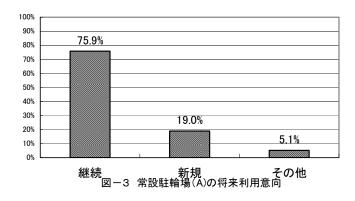
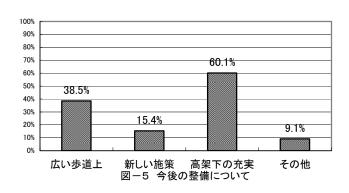


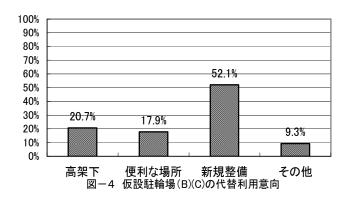
図 - 2 利用目的

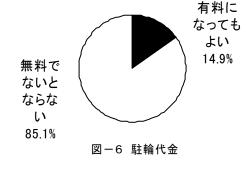
キーワード 駐輪,常設・仮設駐輪場,福井駅

連絡先 〒910-8505 福井市学園 3 丁目 6-1 福井工業大学建設工学科和田研究室内 TEL: 0776-29-2585









の場で情報が目に入らないからではないかと推測で きる。

(2) 今後の駐輪場利用

今後の利用意向について、高架下利用者は図-3に示すように「継続して高架下駐輪場を利用する」という回答が1番高く、約76%を占めた。また、仮設駐輪場の利用者に対する今後の利用については、

「新規に整備されたら考える」との回答が半数を占め、「高架下駐輪場を利用する」もしくは「合法・非合法にかかわらず便利な場所に駐輪する」といった回答がそれぞれ2割程度であった(図-4参照)。

(3) 今後の整備について

駐輪場全体の今後の整備についての意見は、「常設である高架下駐輪場を含めた高架下空間の更なる充実」を求めるものが6割と最も高率であった。次に、「広い歩道上に駐輪スペースを設ける」が4割弱と続いたが、レンタサイクルなどの新しい施策を望んでいる被験者の割合は低かった(図-5参照)。

今後の駐輪場の管理について無料でないとならないと回答した利用者が85%になり、地方都市における自転車利用者の意向が垣間見られた(図-6参照)。

4. まとめ

本研究では、福井駅周辺における自転車利用者の 常設・仮設駐輪場の利用状況や、今後どのような整 備をすべきかの意向を調査することにより、次のよ うな知見を得ることができた。

- 1) 仮設駐輪場であることを 70%以上の利用者が知らなかった。
- 2) 将来の駐輪場利用については、仮設駐輪場の利用者は新規整備を求め、常設の高架下駐輪場の利用者は継続利用する、という結果となった。
- 3) 新規整備されない場合は、非合法であろうと便利な場所に駐輪する。
- 4) 今後の整備について、高架下の充実とともに複数箇所の駐輪場を求めている。
- 5) 駐輪代金については、85%の利用者が無料であるべきと考えている。

今後の課題としては、仮設駐輪場が廃止されたことによる利用動向が今回の調査とどのような違いがあるか詳細に把握する必要がある。